

## まだ政治闘争をするまでに成熟していない！

「ロシアの労働者の大多数はまだ政治闘争をするまでに成熟していない」！もしこの言葉がほんとうなら、これは社会民主主義派全体にたいする死刑の宣告にも等しい。なぜなら、これは、ロシアの労働者の大多数がまだ社会民主主義を受け入れるまでに成熟していないということを、意味するからである。ところが実際には、政治闘争と不可分に、また切りはなしえないように結びついていない社会民主主義派は、世界中にどこにもかつてなかったし、また現にないのである。政治闘争と結びついていない社会主義——それは水のない川である。それは一種驚くべき矛盾である。それは、「政治」を蔑視したわれわれの祖宗たちの空想的社会主義か、それとも無政府主義か、それとも組合主義かへの、一種の逆もどりである。

第四卷『プロフェシオン・ドゥ・フォア〔信仰告白〕』について

P308 1899年末に執筆

## コメント

「たしかな野党」とかいうスローガンではなく、民主連合政府の明確な政治目標を人民に提起し、民主連合政府がなぜ必要か、私達は民主連合政府を経て、どこへ向かおうとしているのかをはっきりと表明しなければならない。そうしなければ「確かな支持・共感」は得られない。